

ソーシャルスキル研修会

～仲間づくりのための SST 連続研修会～

主催 まなび創造アカデミー

コロナ禍を体験した子どもたち、人との距離を考えて必要以上に関わらないことを身につけてしまった期間がありました。あれから数年が経ち今なお、その影響を感じることはありませんか？他者とどう関わったら良いのか、コミュニケーションって？と悩んでいる児童、生徒、教員はいませんか？ソーシャルスキルについて一緒に考える機会が必要だと感じ、2023 年から連続研修会を開催しています。学校の 1 年間の進み方に合わせて、その時々に必要な活動を一緒に学びます。実践での課題や質問を講師と一緒に考えて改善していきます。継続しての参加が望ましいですが、単発での参加も可能です。みなさんでいっしょにクラスづくりについて考えていきましょう。

日 時：2025 年 4 月 27 日（日）9:00～17:00

場 所：国立オリンピック記念青少年総合センター カルチャー棟 演劇室 22
（使用する部屋は毎回異なりますので、都度ご案内いたします）

講 師：まなび創造アカデミー 代表理事 鎌田 学、 理事 鎌田晴美

内容： プレプログラム

- ・グループダイナミクスの理解
- ・アセスメント
- ・研修概要、アドベンチャーデザインとは

定 員：20 名

参加費：一般 8,800 円（消費税込み） 学生 4,400 円（消費税込み）

お支払いについては、受付後のご案内にてお知らせいたします。

回によっては YCAP PA ロープスコースを使用する場合があります。

その際には YCAP 利用料 1,800 円を参加費にプラスさせていただきます。

申込先：一般社団法人まなび創造アカデミーに申込書をメールにてお送りください。

manabi@manabi-ca.com （SST 研修会 受付担当：鎌田晴美）

（年間の申込みをいただいている方は、各回の申込みは不要）

PA プロジェクトアドベンチャーとは？

体験学習のサイクルをもとに、環境づくりとして、グループの安心感、協力体制、対立解消と進み

参加者は「自分の意思で参加の幅を決める力」「みんなの価値を大切にしたいグループをつくる力」

を目指して、様々な活動をしていきます。

(PAを活用した)アドベンチャープログラムによる ソーシャルスキル研修会

研修会場：国立オリンピック記念青少年総合センター

日 程	ターゲットスキル	主な活動
4/27 (日)	プレプログラム	<ul style="list-style-type: none"> ・グループダイナミクスの理解・アセスメント ・研修概要、アドベンチャーデザインとは <p>【カルチャー棟 演劇室 22】</p>
5/25 (日)	学びの場づくり 1	<ul style="list-style-type: none"> ・学びの場とは・フルバリューの考え方の導入 (体験からの学びと振り返り方法) <p>【カルチャー棟 演劇室 連絡待ち】</p>
6/15 (日)	学びの場づくり 2	<ul style="list-style-type: none"> ・自己理解、他者理解 (心理的安全性のあるクラスの規範) <p>【カルチャー棟 美術室】</p>
7/13 (日)	関係づくり 1	<ul style="list-style-type: none"> ・多様性、違いの理解・信頼関係、尊重と承認 (Being の活用方法) <p>【カルチャー棟 演劇室 連絡待ち】</p>
8/31 (日)	関係づくり 2	<ul style="list-style-type: none"> ・貢献と支援のアプローチ (ファシリテーションの振り返り) <p>【カルチャー棟 演劇室 連絡待ち】</p>
10/26 (日)	対立解消 1	<ul style="list-style-type: none"> ・感情表現、コミュニケーション、協力の理解 (対峙対立の理解と解消方法) <p>【カルチャー棟 演劇室 連絡待ち】</p>
11/30 (日)	対立解消 2	<ul style="list-style-type: none"> ・ストーミングの受け入れと成長 (話し合いの進め方の理解と練習、感情の扱い方) <p>【カルチャー棟 演劇室 連絡待ち】</p>
12/14 (日)	チーム学習	<ul style="list-style-type: none"> ・主体的対話的な学び・PBL (探究) デザイン (観察と質問の活用方法) <p>【カルチャー棟 演劇室 連絡待ち】</p>
1/18 (日)	知の創造	<ul style="list-style-type: none"> ・暗黙知と形式知・SECI モデルの実践・OODA ループ (教員のリーダーシップの方法) <p>【カルチャー棟 演劇室 連絡待ち】</p>
2/8 (日)	学びの転移	<ul style="list-style-type: none"> ・体験を学びに変える力 (学びを言語化)・自己評価 (ルーブリックの作成方法) <p>【カルチャー棟 和室】</p>